

「都市計画 マスタープラン」とは？

都市計画マスタープランとは、総合計画で示された将来都市像を、都市計画の分野から実現化していくことを目指し、まちづくりの基盤となる都市施設の整備や土地利用のあり方について定めたものです。

平成19年から市民アンケートや地域別ワークショップの実施、策定委員会の開催などにより、市民のみなさんからのご意見をお聴きしながら、策定に取り組んできた素案がこの度、まとまりましたので、その概要をお知らせします。なお、この計画素案に対するご意見を募集しています。計画閲覧場所など11ページの応募要領をご参照のうえ、ぜひ、ご応募ください。

素案の主な内容

①市の特性と課題

人口や土地利用状況などの都市計画の基礎調査や市民アンケートの結果からまとめた本市の特性と国全体を取り巻く時代の流れを踏まえ、都市計画上の課題について整理しています。

特性

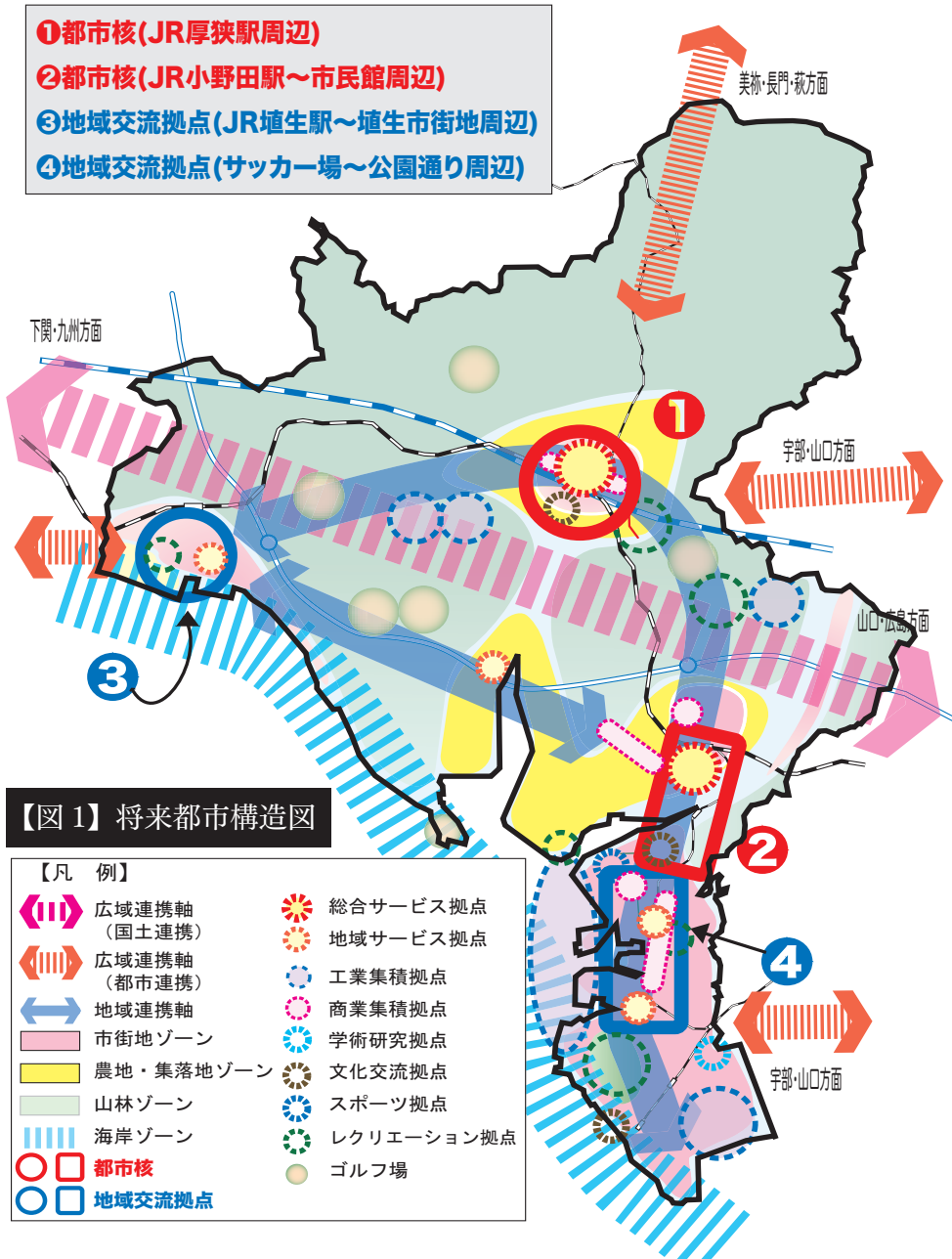
- 人々にとって住み良い環境を備えた都市
- 製造業への依存度が高い都市
- 市としての中心が不明瞭な都市

課題

- 分散する市街地間の「連携」と市街地内の「集約化」
- 身近な生活基盤施設の整備改善
- 活力・にぎわいを育む土地利用、施設整備

②まちづくりの基本目標

本市の特性と課題を踏まえ、まちづくりの基本目標となる「都市将来像」や「都市づくりの基本理念」「都市づくりの基本方針」「将来目標人口」を定めています。



【図1】 将来都市構造図

都市計画 マスタープラン【素案】

に対する意見を公募します。

【問い合わせ先】 都市計画課 ☎ 82-1163

※計画の閲覧場所など公募の詳細は11ページをご覧ください。